JEITA LPB-SC
ワークショップ2019TG

活動報告

半導体＆システム設計技術委員会
LPB-SC

Copyright© JEITA SD-TC All Rights Reserved 2019

ワークショップ2019TG 概要

・目的　　LPBワークショップ2019の準備・運営・反省

・期間　　2019/4/5 ～ 2019/10/11

・メンバー　　セイコーエプソン、メンター、東芝、ソシオネクスト、図研、ANSYS、ソニーLSIデザイン、古河電工

・開催日時：　2019年9月6日（金）　13:00～
9月7日（土）　～12:00

・会場：　箱根強羅彩香

・参加者：50名

Copyright© JEITA SD-TC All Rights Reserved 2019

プログラム１日目

時間	内容
13:00-	開会挨拶
13:10-	ANSYSから1D-CAEの事例紹介
13:40-	図研が提唱するモデルベースシステムズエンジニアリング
14:10-	Mentor SystemVision Cloud 体験セミナー （要アカウント登録）
15:40-	マジレム社よりICから見たMBDとは
16:10-	半導体EMC規格の勉強会 (IEC 62433、IEC 61967、IEC 62132、IEC 62215)

Copyright© JEITA SD-TC All Rights Reserved 2019

プログラム2日目

時間	内容
9:00-	オープニング
9:10-	モデルベースデザイン・システムWGより ・IEC 62433の内容紹介
9:40-	・IEC 62433の活用に関するディスカッション
10:10-	・半導体EMCモデルをLPBフォーマットにラッピングした事例
10:30-	・電源回路のIBIS化
11:00-	モデリングTGからの報告 ・IBIS V7 Bird提案状況
11:15-	IEEE 2401-2020の普及に向けた教育企画
11:45-	閉会挨拶、連絡事項

Copyright© JEITA SD-TC All Rights Reserved 2019

当日の資料

JEITA 半導体＆システム設計技術委員会HPよりDL可能

http://jeita-sdtc.com/publishedmaterials/lpbforum_documents/publishedmaterials-lpbforum_documents-workshop2019_documents/

20190906_箱根デベロッパーズワークショップ2019

2019-09-06,07

20190906

- ANSYSから1D-CAEの事例紹介
  アンシス・ジャパン(株) 渡辺 亨
- 図研が提唱するモデルベースシステムズエンジニアリング
  (株)図研 稲石 浩通
- Mentor SystemVision Cloud 体験セミナー
  メンター・グラフィックス・ジャパン(株) 上田 雅生
- 半導体EMC規格の勉強会 (IEC 62433、IEC 61967、IEC 62132、IEC 62215)
  東芝デバイス＆ストレージ(株) 冨島 敦史

20190907

- IEC 62433の内容紹介
  弘前大学 金本 俊幾
- IEEE 2401-2020の普及に向けた教育企画
  富士通アドバンストテクノロジ(株) 大塚 育生

纏めてダウンロードする場合は、こちら

Copyright© JEITA SD-TC All Rights Reserved 2019

強羅彩香　手配特記事項

・プロジェクター、電源タップ、は持ち込み必須。
郵送する場合はホテル側の受取可能時間を確認しておく。
（前日の宿泊状況によっては受取人不在の時間がある）

・宿泊部屋を別室会場として用意する場合、プログラムの時間に注意する。
15時以前に使う場合、アーリーチェックインで部屋ごとに追加料金が発生。

・会議室は事前準備や打合せで使用するため午前中から利用と見込んでおく。
（例年10時から予約。15時以前の利用のためアーリーチェックイン扱い）

・会議室のイスは最大66用意可能、宿泊は最大77名まで可能
（最大人数だと会議室がかなり狭いので、実際には50名程が限度か）

Copyright© JEITA SD-TC All Rights Reserved 2019

反省点

・空調が弱く会議室が暑かった
→こちらからはどうしようもない。場所を変えることも選択肢。
ただ貸し切り可でそれなりの広さを持ち、夜の部を許容してくれるホテルは貴重

・レンタルWifiが一部繋がりにくい状況だった
→カタログスペックは10人/台だったがスペック通りの人数が接続すると繋がらない・重い。
今後は5人に一台の割合でルーターを用意する。50人いれば10台必要。
今回は4台借りて8460円。10台だと約2万円発生するので事前に予算化する必要がある。

・夕食時のビールがすぐになくなった（今年だけやけに少なかった印象）
→多めに用意しておくよう事前に連絡しておく。一人一本目安（瓶ビール）。

・プログラムについて活発な意見が出る題材がなかった
→モデルベース側の発表が少し多かったため、インプリに近い内容も入れてバランスを取る

・MBD/MBSEの理解がまだ浅く、議論が白熱しなかった感がある。
→EDAの人を中心に講師をしてもらい、理解を深めてもらう仕掛けが必要。

Copyright© JEITA SD-TC All Rights Reserved 2019